

**レディースカップ第17回全日本女子選抜ウエイトリフティング選手権大会
実施要項**

- 1 主 催 (公社)日本ウエイトリフティング協会／平川市／平川市教育委員会
青の煌めきあおもり国スポ平川市実行委員会
- 2 主 管 青森県ウエイトリフティング協会
- 3 後 援 スポーツ庁／青森県／青森県教育委員会／(公財)青森県スポーツ協会／
NPO法人 平川市スポーツ協会
- 4 期 日 令和7年11月19日(水)～11月20日(木)
- 5 会 場 ひらかわドリームアリーナ
〒036-0114
青森県平川市町居南田249番地
TEL 0172-26-7427 FAX 0172-26-7920
- 6 日 程 (1) 審判／監督会議 令和7年11月18日(火)午後4時00分～
ひらかわドリームアリーナ
(2) 総合開会式 令和7年11月18日(火)午後5時30分～
ひらかわドリームアリーナ
(3) 表彰式 令和7年11月20日(木)競技終了後
ひらかわドリームアリーナ
(4) 総合閉会式 令和7年11月23日(日)競技終了後
ひらかわドリームアリーナ
(5) 競技会 別紙「競技日程(案)」参照
(参加人数により、変更する場合もある)
- 7 種 別 個人選手権／団体対抗選手権(高校の部・一般の部)
- 8 種 目 規定2種目 (スナッチ・クリーン&ジャーク)
- 9 階 級 高校 7階級(48・53・58・63・69・77・+77kg級)
一般 8階級(48・53・58・63・69・77・86・+86kg級)
- 10 競技規則 (公社)日本ウエイトリフティング協会制定の競技・競技会規則(以下「競技規則」という。)による。ただし、以下の事項については記載のとおりとする。
(1) 抽選は、資格審査会でパソコンを用いて競技委員長が一括して行う。
(2) 選手紹介は行わない。
(3) 試技時間は40秒とし、連続の場合は1分30秒とする。
- 11 競技方法 (1) 個人選手権
高校の部・一般の部に分け、各階級のトータル記録で順位を決定する。
(2) 団体対抗選手権

ア 高校の部・一般の部に分けて、合計得点で順位を決定する。合計得点が同点の場合は、上位者の多い団体が上位になる。上位者も同数の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

イ 参加選手団(1名のみのお出場選手も得点対象となる。)の合計得点により順位を決定する。各階級のトータル8位までを得点対象とし、次の表に掲げる得点を加算する。

なお、得点対象は1団体7名以内、1階級2名以内とする。

(参加者がこの枠を超える場合は、別チーム名で登録するか、または、A・Bチームとして登録すること。ただし、この場合、申込後の選手の入替えは認めない。)

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
得点	8点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点

12 参加資格

(1) (公社)日本ウエイトリフティング協会に令和7年度登録完了している者。

(2) 満15歳以上であって、中学校を卒業した者。

(3) 令和6年度以降において、次に定める標準記録に到達している者。また、その記録が都道府県単位の競技会で達成されたものである場合は、その記録表を添付すること。ただし、開催地に登録簿のある選手については、標準記録に到達していなくても出場を認める場合がある。

※予選会の階級に関係なく、申込する階級の標準記録に達していれば参加できる。

【標準記録・トータルkg】 高校は+77 kg級までの7階級とする (単位:kg)

階級	48	53	58	63	69	77	+77	
高校	120	125	130	135	140	145	150	
階級	48	53	58	63	69	77	86	+86
一般	130	135	140	145	150	155	160	160

※申込者が多数の場合、階級ごとに参加者数を制限する場合もある。

(4) チーム編成の条件

- ・高校の部 同一の高等学校の選手で編成されたチーム
- ・一般の部

ア 地域スポーツクラブチーム

同一都道府県内に、現住所又は勤務先を置く選手で編成されたチーム。

イ 官公庁等及び企業チーム

同一都道府県内に勤務する者で編成する職場チーム。

ただし、同一事業体に勤務する者で、活動拠点が同一都道府県でない場合は、本社機能が存在する都道府県のチームとして申し込むことができる。

ウ 学校チーム

同一の大学の選手で編成されたチーム

13 出場承認

(1) 参加資格審査会において出場承認をする。

(2) 出場不承認者には、10月20日(月)までに申込責任者宛てに連絡する。

(3) 参加承認者には連絡しない。

14 申込方法

(1) 申込責任者は「監督者又は所属長」とし、都道府県協会長の承認を得て申し込む。(都道府県単位で申し込む場合は監督者とし、単独の学校等で申し込む場合は所属長とする。)

- (2) 別紙「申込要領」を参照のこと。
- (3) 大会参加申込書(別紙申込書:様式2又は様式3)は3部作成し、それぞれ都道府県協会会長印を捺印し、下記2カ所(ア・イ)に1部ずつ送付すること。
なお、1部は本人控えとする。また、参加申込書(Excel形式)を下記イのURLにメールすること。(会長印不要)

ア 〒160-0013東京都新宿区霞ヶ丘町4-2JSOS内
(公社)日本ウエイトリフティング協会
TEL 03-6434-0681 FAX 03-6434-0682
メール info@j-w-a.or.jp

イ 〒036-0114 青森県平川市町居南田249番地
平川市教育委員会内
青の煌めきあおもり国スポ平川市実行委員会事務局
TEL 0172-26-7428 (直通) Fax 0172-26-7920
メール info.aomori.weightlifting@gmail.com

- (4) 申込締切日 令和7年10月10日(金)必着

15 宿泊申込 別紙「宿泊・昼食弁当要領」による。

16 参加料 参加料は下記事項を遵守のうえ、期日までに指定金融機関に振り込むこと。

- (1) 1名につき8,000円
(2) 振込締切日 令和7年10月10日(金)
(3) 参加申込書の「振込依頼名義人」に記入した名義で支払うこと。
(4) 振込手数料は振込者の負担とする。

金融機関名	青森みちのく銀行 (金融機関コード: 0117/ 支店コード: 406)
口座番号	普通 3164345
口座名	(アオノキラメキアオモリコクスポヒラカワシジッコウイインカイ) 青の煌めきあおもり国スポ平川市実行委員会

17 表彰 高校の部・一般の部それぞれ部門ごとに表彰する。

- (1) 個人選手権は、各階級の6位までを入賞とする。1～3位までに賞状及びメダルを4位～6位までに賞状を授与する。
(2) 団体対抗選手権は、6位までを入賞とし、1位にカップ(持ち回り)を授与する。1位～3位までの団体に賞状及び賞品を、4位～6位までの団体に賞状を授与する。
(3) 各部門の最優秀選手にレディースカップ(持ち回り)を授与する。

18 ドーピング・コントロール

- (1) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会です。
(2) 競技会参加者(18歳未満の競技者を含む。以下同じ)は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなします。18歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなします。
(3) 本競技会に参加する18歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持

参し携帯して下さい。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構(JADA)のウェブサイトからダウンロードできます。

(https://playtruejapan.org/entry_img/u18_template_20201116.pdf)

18歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出して下さい。なお、親権者の同意書の提出は18歳未満時に1回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出て下さい。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後7日以内にJADA事務局へ郵送にて提出して下さい。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとします。

- (4) 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意して下さい。
- (5) 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2時間の安静が必要となるので留意して下さい。
- (6) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイトにて確認して下さい。
(<http://www.playtruejapan.org>)

19 大会期間中の肖像権について

大会期間中に撮影された写真等を、主催者又は平川市が作成する報告書、広報誌、ホームページ、SNS等に掲載されることがある。また、YouTube等で競技の様子がライブ配信されることがある。

20 その他

- (1) 申込責任者は、出場選手の健康状態を確認し、参加申込をすること。
- (2) 参加申込書の区分欄に、必ずチェックを入れること。
- (3) 申込後の「階級変更」は認めない。
- (4) 申込後に出場の取り消し、若しくは棄権した場合の参加料は返金しない。
- (5) 審判監督会議は、チーム代表者が参加すること。参加できない場合は事前に実行委員会に連絡すること。
- (6) 棄権する場合は、監督会議で申し出るか、事前に、前述 14 申込方法の申込先2か所にメールで連絡すること。
- (7) 表彰式に参加できない場合は、実行委員会にその旨を連絡しておくこと。
- (8) 参加申込に際しては、個人の階級、氏名、所属、都道府県、生年をプログラムに掲載及び結果発表等を大会運営の目的で公表すること、競技会の画像・映像を大会関係者が使用することを承諾したものと取り扱う。
- (9) 競技会中における選手の負傷事故については、主催者側において応急処置をするが、その後の責任は主催・主管側で負わない。なお、これらの事故が発生した場合は、速やかに監督者を通じて大会実施本部に届け出ること。